

Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展「湿地」開催中！ 遠く離れた声や感覚を呼び起こす協働の場

東京都とトーキョーアーツアンドスペース（TOKAS）が、海外での活動に意欲をもつ中堅アーティストを対象に2018年から実施している現代美術の賞「Tokyo Contemporary Art Award (TCAA)」。この度、5回目の受賞者梅田哲也、吳夏枝による「TCAA 2024-2026 受賞記念展」を、2026年3月29日（日）まで東京都現代美術館にて開催中です。なお、2月と3月に実施する関連イベントの詳細も決定しました。

展覧会概要

展覧会名：Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展「湿地」

英語タイトル：Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 Exhibition "Wetland"

出展作家：梅田哲也、吳夏枝

会期：2025年12月25日（木）～2026年3月29日（日）

会場：東京都現代美術館 企画展示室3F（東京都江東区三好4-1-1）

開館時間：10:00-18:00

休館日：月曜日（1月12日、2月23日は開館）、12月28日～1月1日、1月13日、2月24日

入場料：無料

主催：東京都、トーキョーアーツアンドスペース／東京都現代美術館（公益財団法人東京都歴史文化財団）

ウェブサイト：https://www.tokyocontemporaryartaward.jp/exhibition/exhibition_2024_2026.html

<お問い合わせ>

〒135-0022 東京都江東区三好4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

広報担当：舟橋、市川、中村

TEL：03-5245-1142 FAX：03-5245-1140 E-mail：press@tokyoartsandspace.jp

本展について

受賞直後から対話を重ねてきた梅田哲也と呉夏枝は、互いの制作に共通する要素である「水」を起点とし、「湿地」を展覧会タイトルとしました。

呉は、2017年から取り組んでいる「grand-mother island project」に、本展で初公開の新作を加えて展観しています。本賞の海外活動支援を活用し、済州島の海女に関するリサーチを行った呉は、自身と縁のある日本・韓国・オーストラリアといった既存の国境をほどくように、各地を訪ね、人びとの記憶を辿りました。土地の文脈と深く結びついた素材や織り、染色の技法だけでなく、写真や音声、テキストといった複数のメディアを用いて、インスタレーションとして展開。実像と仮想が織りなす島々の景観は、歴史が取りこぼしてきた他者の記憶を共有するための場所として立ち現われ、鑑賞者に想像をめぐらせることを促します。

梅田は、美術館という建築物をとりまく環境を可視化すると同時に、展覧会の制度に軽やかに介入し、それを変容させようと試みました。足場を用いて空間に新たな動線をつくり、展示のために使用される壁を装置で動かすことで、展示室に複数の階層と新しい道を開きました。また、室内に点在する光、水、空気や風といった要素を含んだオブジェクトや音は、美術館が建つ土地の風土を示唆するだけでなく、呉の作品に登場する遠く離れた地と、展示室を繋げる役割を果たします。

「湿地」は、対照的な2名の作家の制作が、独立しながらも互いに影響しあう協働の場であり、美術館の展示室と私たちが生きる現実世界が入り混じる両義的な場所として創出されました。

関連イベント

呉夏枝「grand-mother island project」鑑賞ツアー 記憶の地図を書く ※要事前予約・先着順（1月下旬予約開始）
textusの2名が案内人となり、ワークショップ形式の鑑賞ツアーを行います。

作品を鑑賞し、そこから呼び起こされる「自分だけの記憶」を手がかりに、短い文章などをつくるプログラムです。
参加者が、作品をとおして自分の記憶や感情を新しい形へと立ち上げ、その時間を共有します。

日 時：2026年2月21日（土）13:00-15:30

モデレーター：textus（呉夏枝、三宅美千代）

会 場：東京都現代美術館 企画展示室3FおよびB2F研修室

集 合 場 所：B2F研修室前

定 員：15名

担当学芸員によるギャラリートーク ※予約不要

本展担当学芸員が、展示室を回りながら見どころを案内します。

日 時：2026年2月7日（土）15:00-15:40

2026年3月8日（日）15:00-15:40

会 場：東京都現代美術館 企画展示室3F

※予定は変更になる場合があります。

※その他、2026年3月下旬にクロージング・イベントを開催予定です。詳細は、TCAAウェブサイトでご案内します。

モノグラフ（2026年8月発行予定）

作品画像や、作家のテキスト、専門家による寄稿に加え、本展の展示風景画像などを収録した作品集を作家ごとにバイリンガルで発行します（非売品）。また、発行後、ウェブサイトでの公開のほか、希望者への郵送配布を行う予定です。

詳細は決まり次第、TCAAウェブサイトでお知らせします。

<https://www.tokyocontemporaryartaward.jp/publication/>

展示風景

撮影：高橋健治 画像提供：Tokyo Arts and Space



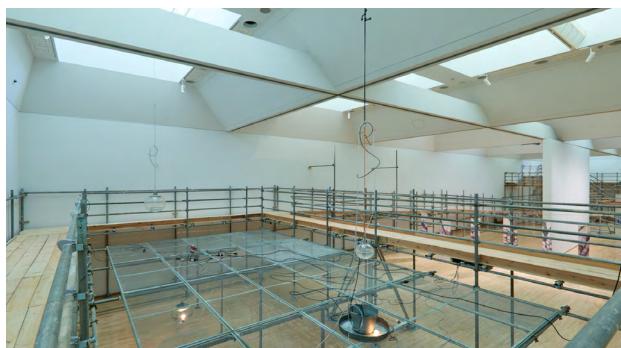
1. 「Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展『湿地』」展示風景（東京都現代美術館、2025）



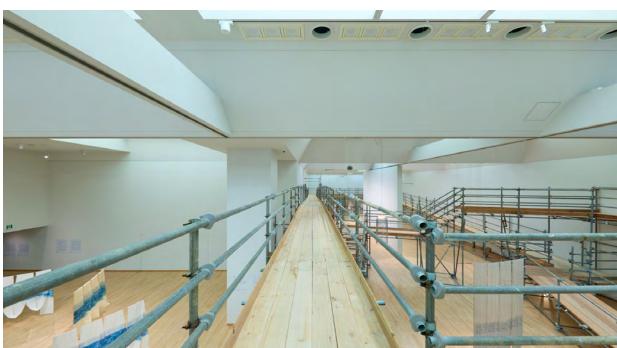
2. 「Tokyo Contemporary Art Award 2024-2026 受賞記念展『湿地』」展示風景（東京都現代美術館、2025）



3. 梅田哲也
《Watering/水道》2025



4. 梅田哲也
《Watering/水道》2025



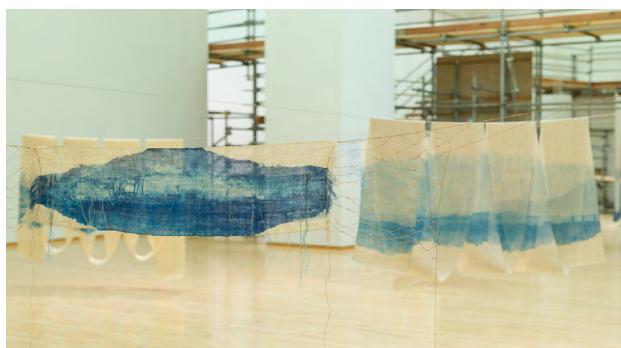
5. 梅田哲也
《Watering/Waterway》2025



6. 呉 夏枝
《海図》2017



7. 呉 夏枝
《彼女の部屋にとどけられたもの》2019



8. 呉 夏枝
左：《椿の咲くところ》2025 / 右：《海女の道》2025

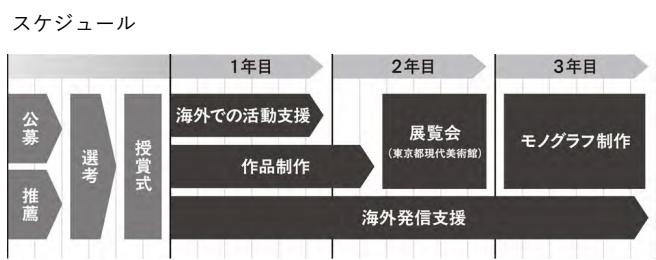
Tokyo Contemporary Art Award (TCAA)について

TCAAは、東京都とトーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）が、海外での活動に意欲をもつ中堅アーティストを対象に2018年から実施している現代美術の賞です。アーティストのキャリアにとって最適な時期に最善の支援内容を提供する必要性を重視する本賞の選考は、公募と推薦を併用し、選考委員によるリサーチや書類選考、スタジオ訪問などを経て2組の受賞者を決定。受賞者には複数年に渡る継続的な活動支援を行います。

※ TCAA 2024-2026 実施内容

【支援内容】

- 1) 賞金 300 万円
- 2) 海外での制作活動支援／上限 200 万円
(旅費、滞在費、調査・制作費等)
- 3) 展覧会実施（東京都現代美術館での展示）
- 4) モノグラフ（作品集）の作成
(上記(3)の展覧会実施後に制作)・海外発信支援



【選考委員】 ※肩書きは2023年選考会実施時のもの

高橋瑞木 [CHAT 館長兼チーフキュレーター]

野村しのぶ [東京オペラシティアートギャラリー シニア・キュレーター]

ソフィア・ヘルナンデス・チョン・クイ [クンストインスティテュート・メリー ディレクター]

レズリー・マ [メトロポリタン美術館 ミン・チュー・シュウ & ダニエル・シュー アジア・アート部門アソシエイト・キュレーター]

鶯田めるろ [十和田市現代美術館 館長／東京藝術大学大学院 准教授]

近藤由紀 [トーキョーアーツアンドスペース プログラムディレクター]

【選考会運営事務局】

特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT／エイト]

【受賞者】

- | | |
|--------------------|------------|
| 第1回 TCAA 2019-2021 | 風間サチコ／下道基行 |
| 第2回 TCAA 2020-2022 | 藤井光／山城知佳子 |
| 第3回 TCAA 2021-2023 | 志賀理江子／竹内公太 |
| 第4回 TCAA 2022-2024 | サエボーグ／津田道子 |
| 第5回 TCAA 2024-2026 | 梅田哲也／呉夏枝 |

トーキョーアーツアンドスペース (TOKAS) について

TOKASは、幅広いジャンルの活動や領域横断的・実験的な試みを支援し、同時代の表現を東京から創造・発信するアートセンターです。発表の場としての「TOKAS本郷」と滞在制作やリサーチ活動の拠点となる「TOKASレジデンシー」の2館を中心に、今生まれつつある創造的な活動を多様なプログラムによって継続的に支援し、都市東京の豊かな文化を支えるための活動を行っています。また、2018年より東京都と「Tokyo Contemporary Art Award」を創設しました。

www.tokyoartsandspace.jp

「Tokyo Contemporary Art Award 2024–2026 受賞記念展『湿地』」展示風景 広報用画像申込書

Email : **press@tokyoartsandspace.jp**

トーキョーアーツアンドスペース広報担当宛

(ご希望の広報用画像番号にチェックを入れてください。下記の URL からダウンロードも可能です。)

1 2 3 4 5 6 7 8 ロゴマーク ウェブバナー

<https://www.tokyoartsandspace.jp/press/form/23>

*上記画像のほか、ポートレートや過去の展示風景などもダウンロード可能です。

掲載媒体名（特集・コーナー名）

種別 TV ラジオ 新聞 フリーぺーぺー ネット媒体 その他 ()

掲載／放送予定日 月 日 発売／放送 (月号)

貴社名

ご担当者名

Tel

E-mail (画像はメールでお送りしますので必ずご記入ください)

画像到着希望日 月 日 時頃までに送付

- ・ご記入いただいた個人情報は、お問い合わせ及びご要望に対応させていただく目的のみ利用させていただきます。
- ・お急ぎの場合はメールもしくは、お電話でお問い合わせください。

【注意事項】

- ・画像データは申請時の目的以外での使用はできません。ご掲載や放送以外の目的での写真のご利用はご遠慮ください。また、申請時とは別の媒体での使用、再販等の場合は改めて申請してください。
- ・画像データは、メールにてお送りします。お手元に届くまで1~2日（土日祝休み）ほど頂戴いたしますのでご了承ください。
- ・作品画像は全図でご使用いただき、トリミング、文字載せはお控えください。必ず所定のキャプション等を併記してください。
- ・提供した画像データは、使用後速やかに破棄してください。画像が無断で第三者に利用されることのないよう、Web サイトへのご掲載は、画像にコピーガードや転載不可の明記をしてください。
- ・情報確認のため、事前に記事原稿をお送りください。

< お問い合わせ > ※校正ゲラ及び掲載誌紙・DVD 等は下記宛にお送りください。

〒135-0022 東京都江東区三好 4-1-1 東京都現代美術館内

トーキョーアーツアンドスペース（公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館）

広報担当：舟橋、市川、中村

TEL : 03-5245-1142 FAX : 03-5245-1140 E-mail : press@tokyoartsandspace.jp